

JBL SG-520

故障内容 電源を接続すると漏電ブレーカーが落ちる（劣化コンデンサーの影響）、テストトーンが鳴らない、まともに音が出ない。

修理内容 電源部劣化コンデンサーを外す、テストトーン生成回路の修理、左右トーン回路修理（結合コンデンサー交換）左右プリアンプ部修理（結合コンデンサー交換）全電球交換 セレクタースイッチの接点改善 動作確認

不具合 修理不能箇所はチャンネルB側のBASS用スライドボリュームが内部断線で交換部品がありません。この箇所は現状です。

テストトーン発生回路のコンデンサーを交換する



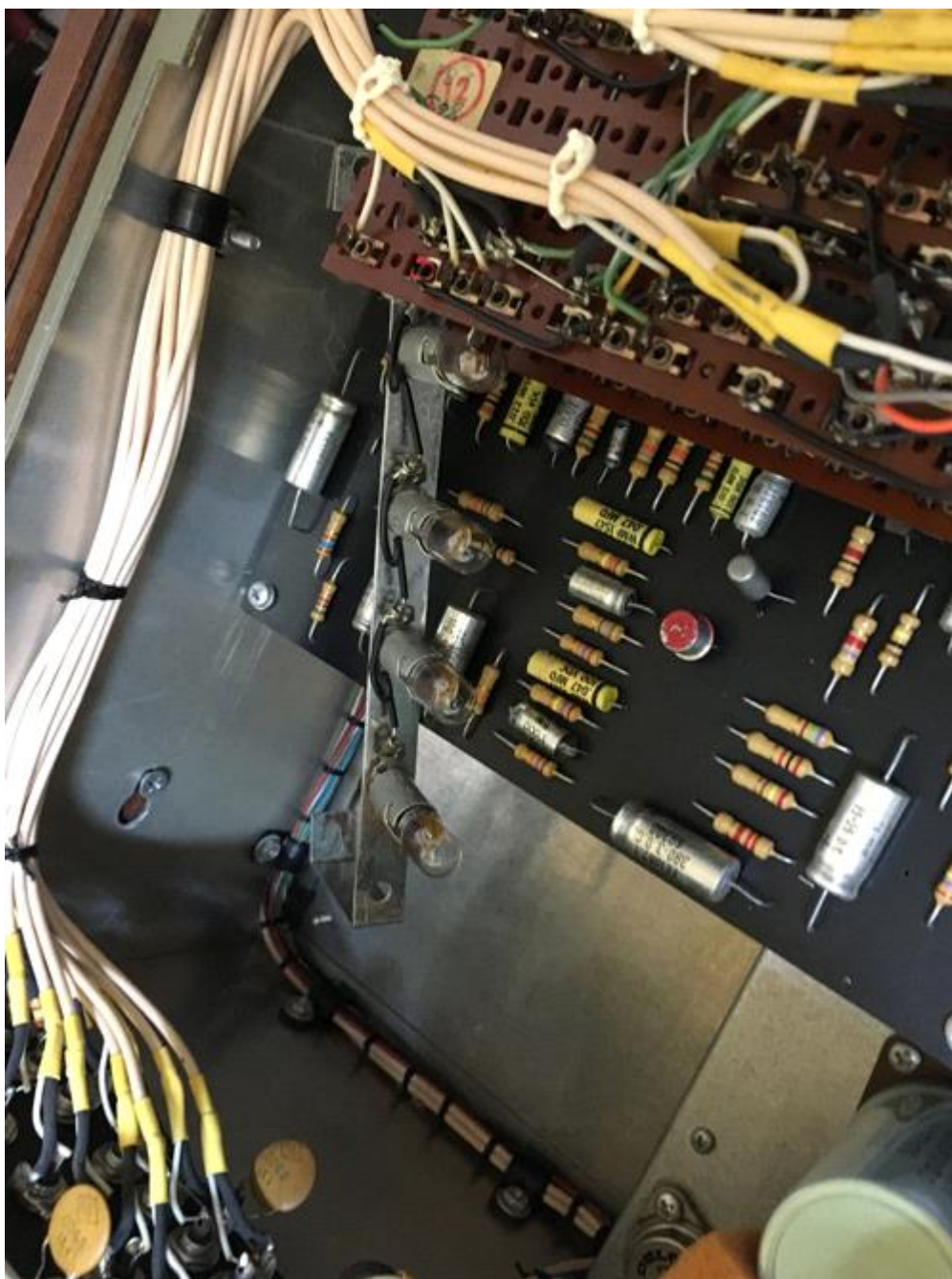
トーン回路のコンデンサーを交換する（左右）



プリ部のコンデンサーも交換する



電球を交換する



動作確認をする



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
修理等をお考えの方は [こちら](#) をクリックまたは、TEL 011-522-7822
オーディオ買取センター 修理係 までお問い合わせください。